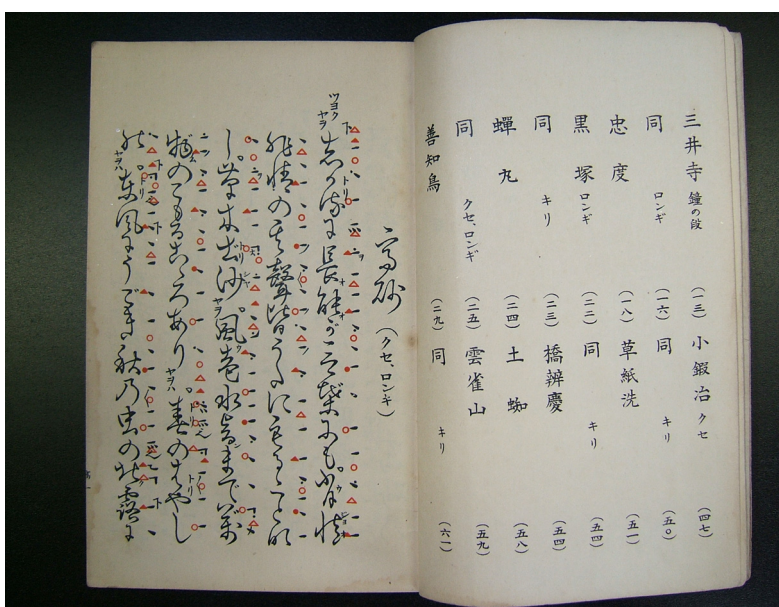
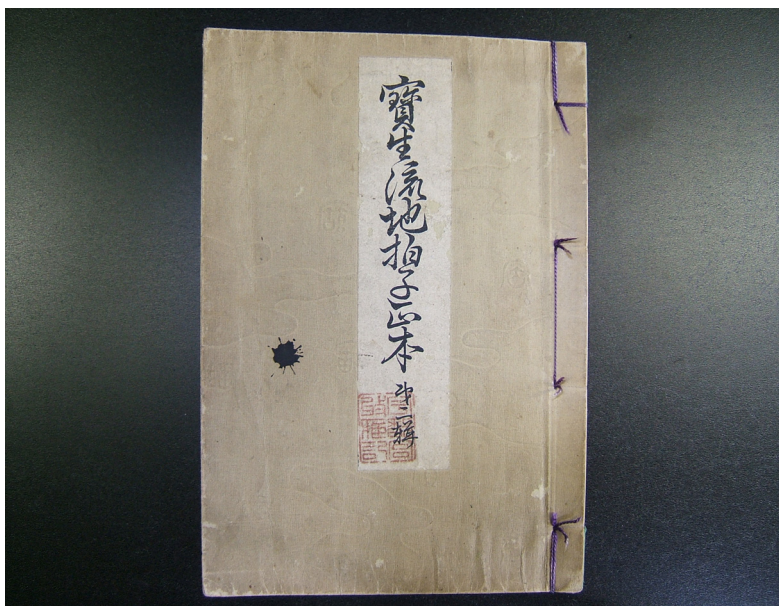


宝生重英 『宝生流地拍子正本 第二輯』

68頁に続く本。写真下は高砂クセ。△は、大鼓の拍で、一、三拍、▲はその陰であり二拍、○は小鼓の拍で、五、七、八拍目、●は小鼓の陰の拍で第六拍をそれぞれ示す。記号は、文字に当たらない場合には、節と節との間におかれるが、文字に当たる場合には、節のすぐ左に置かれる。冒頭「しかるに」であれば、△▲の次に「し」の節があり、それと次の「か」の節との間に、○がある。以上は、文字に当たっていない拍である。「る」の節にはすぐ左に○がつき、拍が文字に当たることを示す。



標題 内題：—

標題紙：—

奥附：—

その他：宝生流地拍子正本 第二輯(題

簽

著者 奥附：宝生重英

その他の場所：—

出版 版次：第一版

出版社：東京

出版社：わんや書店

出版年：昭和2(1927)

その他の場所：—

形態 冊数：一冊 頁数：六二丁

寸法：18×13 (cm)

状態 写本版本の別：版本 現物複写の別：現物

備考 『宝生流地拍子稽古本 第二輯』と同版。